

## 大阪環境パートナーシップネットワーク 「かけはし」終了のお知らせ

大阪環境パートナーシップネットワーク「かけはし」は、平成28年3月31日をもって終了となることが決定いたしました。「かけはし」は、平成17年12月に環境団体の横のつながりと情報共有を目的に旗揚げされ、大阪府立環境農林水産総合研究所が事務局を担い、環境NPOから選出された世話をのみなさまが中心となつて運営を行つていきました。

みなさまのご支援・ご協力のおかげで、環境NPOや行政、事業者などを繋ぎ、協働事業を推進できる貴重なネットワークとなりました。

来年度からは大阪府が、環境NPOや企業、行政等による相互交流の機会創出を目的とした「大阪府環境交流パートナーシップ事業」を実施され、同事業において「大阪府環境パートナーシップ登録制度」の運用を開始されることとなります。「かけはし」と同様、大阪府の環境活動を支える事業となりますので、環境NPO組織のご登録をぜひご検討ください。

## 大阪府民の森 イベント情報 [2016年4月～6月]

### ガイドウォーク

[期間] 4/3(日), 4/17(日), 5/1(日), 5/15(日), 6/5(日), 6/19(日)  
[時間] 11:00～/13:00～の2回  
[場所] ちはや園地 [料金] 100円/人  
[集合] ちはや星と自然のミュージアム前  
[申込] ちはや星と自然のミュージアムで当日受付  
ちはや園地の自然とふれあえるガイドツアー。  
季節ごとにガラリと変わる景色を楽しめます。

### 星空観察会

[期間] 4/9(土), 4/30(土), 5/4(木), 5/7(土), 5/14(土), 6/4(土), 6/11(土)  
[時間] 19:30～21:00 [場所] ちはや園地 [料金] 700円/人  
[備考] 観察会の申し込みは宿泊予約時に受け付けています。  
[集合] ちはや星と自然のミュージアム  
[申込] 星と自然のミュージアム (0721-74-0056)  
金剛山に泊まって、星見台で星座の観察をしよう！  
星雲や惑星を、400mmの反射望遠鏡で観察できます。

### 金剛山春まつり

[期間] 4/17(日)  
[時間] 10:00～15:00  
[場所] ちはや園地 [料金] 無料（一部有料）  
[集合] ちはや星と自然のミュージアム前  
[申込] (一財) 大阪府みどり公社 (06-6266-1038)  
今年はロープウェイ開設50周年を記念して規模を拡大！ピザづくり体験やクラフト体験の他にいろんなブース店もあるよ。

### 続・消しゴムはんこの世界

[期間] 4/23(土)  
[時間] 10:00～/13:00～の2回  
[場所] むろい園地 [料金] 500円/人  
[集合] 森の宝島わいわい広場  
[申込] 当日現地にて受付  
丸太切り体験と消しゴムはんこづくりに挑戦してみよう！

### 自然素材で工作

[期間] 4/29(金), 5/4(水)  
[時間] 13:00～14:00  
[場所] ちはや園地 [料金] 500円/人  
[集合] ちはや星と自然のミュージアム  
[申込] ちはや星と自然のミュージアム (0721-74-0056)  
金剛山の森で集めた木の実や小枝などの自然素材でクラフトづくりに挑戦してみよう！

イベント担当／(一財)大阪府みどり公社 吉田

TEL06-6266-1038 FAX06-6266-8665 mail:ryokka@osaka-midori.jp

### 体験！ネイチャーゲーム

[期間] 5/3(火)  
[時間] 10:30～/13:00～の2回  
[料金] 500円/人  
[集合] ちはや星と自然のミュージアム  
[申込] ちはや星と自然のミュージアム (0721-74-0056)  
ゲームを通して自然の美しさやおもしろさを見ましょう！家族でも一緒に楽しめます。

### 野鳥観察会

[期間] 5/5(木)  
[時間] 9:00～16:00  
[場所] 中部園地 [料金] 500円/人  
[集合] ちはや星と自然のミュージアム  
[申込] 星と自然のミュージアム (0721-74-0056)  
初心者のための野鳥観察入門。双眼鏡の使い方から始めます。

### 花を楽しむハイキング

[期間] 5/5(木)  
[時間] 10:00～15:00  
[場所] ちはや園地 [料金] 500円/人  
[集合] ちはや星と自然のミュージアム前  
[申込] (一財) 大阪府みどり公社 (06-6266-1038)  
※1か月前より  
金剛山の花を楽しむハイキング。色とりどりの花を観察しながら、のんびり歩こう！

### ダッヂオーブンと森遊び

[期間] 5/22(日)  
[時間] 10:00～15:30  
[場所] くろんど園地 [料金] 1,500円/人  
[集合] くろんど園地第1キャンプ場  
[申込] (一財) 大阪府みどり公社 (06-6266-1038)  
※1か月前より  
ダッヂオーブンを使った野外料理体験。まるごと野菜を召し上がり！

### おもしろウォーク

[期間] 6/5(日)  
[時間] 10:30～15:00  
[場所] ほしの園地 [料金] 500円/人  
[集合] ほしの園地わんぱく広場  
[申込] 当日現地にて受付  
園地内の自然に触れながらクイズラリーに挑戦！不思議やどろきが待ってるよ！

詳しくはホームページで

アンケートにぜひお答えください。抽選で右記賞品をプレゼントします！

Q1 どこで「えこっとOSAKA」を手に取りましたか？

Q2 今後取り上げて欲しい内容を教えてください

Q3 本紙を読んで環境に対する考え方へ変わった事はありますか？

Q4 身近にエコ設備や施設、製品などありましたら教えてください

住所

氏名

男・女 年齢 才 TEL

ご応募はファックス、またはメールで  
締切り●平成28年4月30日(土)まで

FAX.06-6399-9550 または E-mail:ecotto@w-hearts.jp

○当選者発表は商品の発送をもってかえさせていただきます

○お答えいただいた内容や個人情報は、「えこっとOSAKA」の紙面制作の目的以外に一切使用いたしません

「えこっとOSAKA」を  
購読しませんか？

えこっとOSAKAは、カーボンオフセット付の環境にやさしい情報紙です。くわしくは… <http://osaka-midori.jp/carbon/pdf/mukouka.pdf>

本紙は1部あたり20.5gのCO<sub>2</sub> (ライフサイクル)を排出しますが、これを大阪府域において実施の省エネプロジェクトで創出されたクレジットでオフセットしています。



リサイクル

適性

◎

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

昔からずっと、これからも。トクして学ぶ、エコマガジン。

# えこっとOSAKA

ちょこっとこと

マスコットキャラクター  
「えこたま」



vol. 49

## CONTENTS

- ① **えこMONOサミット** 環境貢献型商品
- ② **レポート** COP21を振り返って～COP21報告会～
- ③ **大阪産業大学と連携した『地球温暖化学習』を実施!**

- ③ **えこ町奉行がゆく!「御用だ! 車の急発進・急加速」の巻**
- ④ **大阪環境パートナーシップネットワーク「かけはし」終了のお知らせ**
- ④ **大阪府民の森イベント情報**

## えこMONOサミット

地球環境への関心が高まるなか、わたしたちの周りでは、エコマインドに溢れた商品やグッズが次々と生み出されています。本欄では、そんな商品たちを取り上げ、その特長や商品に込められた思いなどを紹介します。

## いちじくの ドレッシング・ジュレ・ドリンク

- 製造／販売：はっぴいおかん 大阪府羽曳野市伊賀2丁目3-3  
TEL/FAX 072-953-0149 <http://happy-okan.com/>
- 写真左から：いちじくのたし算式ノンオイルドレッシング（880円）  
いちじくの飲める食べるジュレ（500円）  
大阪いちじくDRINK（280円）



皆さんは「環境貢献型商品」という言葉をご存知でしょうか。消費者が商品の購入を通じて、地球温暖化の原因物質であるCO<sub>2</sub>の排出削減や吸収量を増やす取組みを支援することができる商品をいいます。商品にはカーボン・オフセットの仕組みを活用し、環境にやさしい付加価値を与えてています。いま、全国で様々な環境貢献型商品が生み出されています。

大阪府羽曳野市で、いちじくを中心とした加工食品を製造・販売する「はっぴいおかん（代表／田中敏江さん）」では、取扱商品のうち3アイテム（上写真）について、カーボン・オフセットしました。

羽曳野は国内有数のいちじくの産地で、金剛山系の豊かな地下水に育まれたいちじくは、「大阪いちじく」と呼ばれ、糖度が高く実も大きな品種で、府の特産品になっています。はっぴいおかんでは、このいちじくを様々な食品に加工して、羽曳野しらとりの郷「タケル館」などで販売しています。

代表の田中さんは、大阪を代表する特産物や土産を作りたいと思い、平成21年にははっぴいおかんを立ち上げました。ドリンクは大阪経済法科大学と共同開発、その他の商品も地元の高校などと

共同で開発し、大阪府が認定する「大阪産（おおさかもの）」商品に選ばれるなか、やがて田中さんは、地域を活性化させたいという気持ちを強く持つよ



はっぴいおかんの環境貢献型商品はいずれも素材の良さを生かしながら、それぞれ独自の味付けをし、どんな世代にも食べやすい商品になっています。とにかくドレッシングは、マヨネーズと合わせればタルタルソース風に、醤油と胡麻油なら中華風にと、1本でいろいろな味が楽しめます。

販売店のご案内 羽曳野しらとりの郷「タケル館」（大阪府羽曳野市埴生975-3 開設時間／9:30～18:00 休館日／木曜日・年末年始）その他、懶よしもとクリエイティブ・エージェンシー「よしもと47」（当地市場NGK店）、八尾おゆば（ドリンクのみ）など。はっぴいおかん 検索



※ドレッシング使用例  
はっぴいおかん代表の  
田中敏江さん  
商品に付けられた「Fun to Share」マーク  
酸味と甘みが美味しい  
いちじくのドレッシングは、どんな食材にもよく合う

# COP\*21を振り返って——

# ボート パリで決めよう! COP21に向けた連続シンポジウム 「COP21報告会～COP21の成果と課題～」

1月23日、マイドームおおさかにて、大阪府地球温暖化防止活動連絡調整会議と温暖化防止ネットワーク関西などが主催する「パリで決めよう！COP21に向けた連続シンポジウム」の第3回「COP21報告会～COP21の成果と課題～」が行われました。定員の90名を超える来場者が集まつたなか、昨年末、フランス・パリで開催されたCOP21（国連気候変動枠組条約第21回締約国会議）の合意内容について、現地の会議に参加した立場から、名古屋大学大学院環境学研究科教授、高村ゆかりさんとCAN-Japan代表・気候ネットワーク理事、平田仁子さんが報告されました。

歴史的な合意

高村ゆかりさんは、COP21までの温暖化交渉の経緯や、COP21で採択されたパリ協定の内容について講演されました。

パリ協定とは、2020年以降の温室効果ガス排出量の削減について、すべての国が参加する、法的拘束力のある新しい国際枠組みのことです。その概要は、世界の平均気温上昇を $2^{\circ}\text{C}$ 未満に抑えることを目標とし（さらに $1.5^{\circ}\text{C}$ 以内に抑えることにも言及）、今世紀後半に世界全体の人为的な温室効果ガス排出量を、実質ゼロにしようと いうものです。

この協定は、1997年の京都会議(COP3)で採択された京都議定書以来の国際的な合意となります。大きく異なるのは、温室効果ガス排出削減の取組み義務が、先進国に限られていたのに対し、新興国や途上国にも求めたことです。現在、温室効果ガス排出量を国別で見たとき、中国やインドは上位に名前が挙がる国になりました。温暖化防止のためには、国情などの差異はあるものの、すべての国が同じ方向を向いて歩んでいかなければなりません。COP21に集まった196の国と地域が、垣根を越えて合意に至ったパリ協定は、歴史的に見ても大きな一歩であったといえます。高村さんは、採択された直後、会場全体が拍手と歓声に包まれ、なかには感涙する交渉官もいたというほど、困難な交渉の末に成し遂げられた合意だったと報告されました。

## パリ協定の中身

パリ協定を受けて各国では、明確な排出量削減目標を設定し、それを達成するための対策をとっていくことになりました。

目標の基準は、その国が可能な、最も高い削減水準を掲げるものとし、さらに5年ごとに見直した目標を、締約国会議に提出する義務を定めました。見直した目標は前回に下げたことはできませ

より下りることはございません。  
また、温暖化によって起きる被害やリスクを軽減する対策を講じることも盛り込み、異常気象など気候変動の影響により、とくに途上国などに著しい損失や被害が発生した場合、世界的に協力し、支援していくことも決まりました。資金力のある途上国にも、積極的に支援に参加するよう促しています。

今後、各国の目標や対策は、定期的に検証していくことになります。

なお、パリ協定の発効は、55カ国以上かつ世界全体の温室効果ガス排出量の55%を超える国が批准した日から30日後となっています。

パリ協定の主な内容

- 世界共通の長期目標として気温上昇を2℃未満に抑えるとともに、1.5℃以内に抑制するよう努力する
  - 今世紀後半に人為的な温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする
  - 目標達成をめざして、各国に削減の目標をつくり、国内措置をとることを義務化  
さらに5年ごとに目標を見直す
  - 温暖化による損害や損失を回避・軽減するための対策を強化する
  - 先進国は途上国に対して資金を拠出、先進国以外も自発的に資金を拠出する

## これから日本の課題

CAN-Japan 代表、平田仁子さんは、COP21での NGO の活動や今後の日本がとるべき対応について講演されました。

CAN-Japanは、1997年の京都会議(COP3)以降、継続的に会議に参加し、交渉を見守っています。さらにNGOの立場



大阪産業大学と連携した『地球温暖化学習』を実施!

今年度、環境省補助事業「地域活動支援・連携促進事業」の一環として、大阪府地球温暖化防止活動推進センターは、大阪産業大学・大阪府エネルギー政策課と協働して温暖化学習プログラム(小学校高学年対象)を作成し、学生を講師とした授業を大阪府域の小学校6校で行う取組みを実施しました。

『地球温暖化』という専門的なテーマを扱う授業に積極的に参加してもらうため、学生たちは何度もミーティングを重ねて『体験型の学習プログラム』を作成しました。

その甲斐あり、授業を受けていただいた小学校からは高い評価をいただくとともに、大阪府エネルギー政策課から教育委員会を通じて広報をしていただいた結果、次年度の実施要望を複数の小学校から頂戴するなど、予想以上の反響を頂戴しています。



寸劇やパワーポイントによるクイズ、グループでの省エネゲーム、その他動画を活用するなど、“聞く”“見る”“体を動かす”“考える”“話しあう”“まとめる”“発表する”等、様々な技能を使いながら授業を受けることが出来る

授業の実施に関するご要望がございましたら、可能な限り対応したいと考えておりますので、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

### 【お問い合わせ先】

大阪府地球温暖化防止活動推進センター  
(一財) 大阪府みどり公社  
TEL : 06-6266-1271 FAX : 06-6266-8665  
E-mail : center@osaka-midori.jp

